

中学地理プリント（書き取り）
ヨーロッパ州

名前

得点

/22

- 問1 アルプス山脈のように、地殻の変動によって形成された新しい山地帯を何という？
- 問2 イベリア半島の大部分を占めるスペインの首都を何という？
- 問3 スイスからドイツなどを経て北海へ流れる、ヨーロッパで最も重要な河川のひとつを何という？
- 問4 18世紀後半にイギリスで始まり、石炭や鉄鉱石を活用して重工業が発展した技術と社会の変革を何という？
- 問5 歴史的つながりのある旧植民地諸国によって結成された、イギリスを中心とする枠組みを何という？
- 問6 ライン川沿いに位置し、かつて石炭や鉄鉱石の集積によって発展したドイツの工業地帯を何という？
- 問7 混合農業において、家畜の飼料として栽培される作物は何か？
- 問8 地中海沿岸に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候を何という？
- 問9 イタリアや地中海沿岸に見られる、夏に高温で乾燥し、冬に雨が降る気候を何という？
- 問10 ドイツが世界的に高い競争力を持ち、ルール工業地帯などでさかんな工業分野を何という？
- 問11 北海の海底から採掘されている重要なエネルギー資源は何？
- 問12 乾燥に強い硬い葉を持つ木々が茂り、オリーブなどの果樹栽培が行われる気候に適した農業形態を何という？
- 問13 ヨーロッパの平和と経済発展を目指すEUの本部が置かれている、ベルギーの都市を何という？
- 問14 冷涼で安定した気候を活かし、ヨーロッパ各地で盛んに行われている、牛などの家畜を飼育して乳製品を作る農業を何という？
- 問15 ドナウ川の中流域に位置し、ハンガリーの首都として知られる美しい都市はどこ？
- 問16 一年のうちで最も気温が高い月と低い月の差のことを何という？
- 問17 偏西風とともに、ヨーロッパを温暖な気候にする働きを持つ暖流を何という？
- 問18 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問19 EUの多くの加盟国で経済の活性化のために使われている共通の通貨を何という？
- 問20 ヨーロッパ州に位置し、セーヌ川沿いに発展したフランスの首都を何という？
- 問21 オランダで、海面より低い土地の水を排出し、堤防を作って陸地を広げることを何という？
- 問22 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 造山帯	造山帯は、プレートの境界付近など地殻変動が激しい地域を指します。アルプス山脈は「アルプス・ヒマラヤ造山帯」の一部であり、比較的最近の地質時代に形成されたため、山が険しく、高い標高を誇ります。このような地域では、火山活動や地震が起こりやすいという特徴があります。
問2	答え マドリード	マドリードはスペインの政治の中心地であり、多くの政府機関や歴史的な建築物が集まっています。また、プラド美術館をはじめとする世界的な美術館がいくつもあり、文化の拠点としても知られています。
問3	答え 国際河川	国際河川は、複数の国を流れ、その利用について条約などでルールが決められている河川です。ライン川はその代表例であり、スイス、ドイツ、フランス、オランダなどを流れています。これらの国々で水運を共同利用することで、効率的な物流網が築かれています。
問4	答え 産業革命	産業革命は、蒸気機関の発明とそれを動力とする機械の導入によって、手作業中心の家内制手工業から工場制機械工業へと大きく転換した出来事です。特に石炭と鉄鉱石の豊富な資源を活用することで、イギリスは世界の工場として急速に成長を遂げました。
問5	答え イギリス連邦	イギリス連邦は、イギリスとそのかつての植民地が加盟する国際的な結びつきです。政治的な強制力は弱く、歴史や言語、法制度などの共通点を基盤として、経済・教育・文化面での協力関係を維持することを目的としています。現在は多くの独立国が参加しています。
問6	答え ルール工業地帯	ルール工業地帯は、豊富な石炭資源に恵まれていたことに加え、ライン川という水運を利用した原材料の輸送が極めて容易でした。このため、鉄鋼業を中心に大規模な工場が密集し、ドイツの経済復興を支える工業地帯となりました。
問7	答え 牧草	牧草は、牛や羊などの家畜にとって主要な栄養源です。混合農業を営む農家では、耕地の一部を利用して牧草を育て、それを収穫して飼料として蓄えます。カブなどの根菜類も併せて栽培されることがあります。
問8	答え 地中海性気候	この気候は「地中海性気候」と呼ばれます。最大の特徴は、温暖でありながら、夏には雨が非常に少なく乾燥し、逆に冬には比較的雨が降ることです。この乾燥した夏という環境に適応するため、現地では古くから乾燥に強い植物を育てる工夫がなされてきました。日照時間が長いので、夏は観光地としても非常に人気が高い気候帯です。
問9	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏には雨が少なく乾燥しており、冬には比較的温暖で雨が降るといった独特の気候です。この環境では、乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などの果樹栽培が非常にさかんて、イタリアの農業を支える基盤となっています。また、この温暖で晴天の多い気候は、観光業にも大きな恵みをもたらしています。
問10	答え 自動車工業	その中でも自動車工業は、ドイツの輸出を支える最も重要な産業の一つです。優れた職人技術と高い研究開発力を背景に、世界的な自動車メーカーが多数存在しています。ミュンヘンなどの南部都市でも、高い技術力を活かした自動車や機械関連の産業が発達しており、ドイツの経済的地位を確固たるものにしていきます。
問11	答え 石油	北海の海底には、石油や天然ガスが豊富に眠っていることが確認されました。特にイギリスやノルウェーなどの国々が、この海底油田から莫大な富を得ることで経済を急速に発展させました。過酷な気象条件の中での採掘技術は、世界屈指のレベルを誇ります。
問12	答え 地中海式農業	この気候に適応した農業が地中海式農業です。夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などを栽培します。また、冬の雨を利用して冬小麦を育てることもあります。
問13	答え ブリュッセル	その統合の中心となる機関が置かれたのがブリュッセルです。ここには欧州委員会などのEUの主要機関が置かれており、ヨーロッパ全体の政策やルールについて話し合われています。
問14	答え 酪農	この環境を活かして、牧草を育て、牛を放牧して牛乳などを生産する酪農が非常に盛んです。特にデンマークやオランダなどは酪農製品の輸出が有名です。
問15	答え ブダペスト	ブダペストはハンガリーの首都であり、ドナウ川を挟んでブダ地区とペスト地区から構成されています。中世からの歴史的な建築物が多く残されており、特に国会議事堂などは美しい景観を見せています。ドナウ川の恵みを受け、古くから東欧の政治・経済・文化の中心地としての役割を担ってきました。
問16	答え 年較差	年較差は、最も暖かい月の平均気温と、最も寒い月の平均気温の差を指します。ヨーロッパの西岸海洋性気候は、海からの湿った風と温暖な海流の影響を受けるため、この年較差が小さく、一年を通じて過ごしやすのが特徴です。
問17	答え 北大西洋海流	この現象の主な要因は、北大西洋海流です。熱帯から運ばれてきた暖かい海水をこの海流が北大西洋へと運び、そこから偏西風がその暖かな空気をヨーロッパ大陸へ運ぶためです。この二つの働きによって、ヨーロッパの冬は比較的マイルドなものとなり、雪が積もる地域であっても都市活動が制限されることは少なくなっています。
問18	答え 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問19	答え ユーロ	その一環として誕生したのが共通通貨ユーロです。異なる国へ移動する際に両替の手間や手数料がなくなるため、人や物の移動、ビジネスが非常にスムーズになりました。
問20	答え パリ	パリはフランス北部に位置し、中世からフランス王国の中心として発展しました。歴史的な街並みが現在も保存されており、美術館や歴史的建造物が多く集まる文化の都としても知られています。また、フランスの行政や産業の拠点として、現在もヨーロッパ全体の交通や経済に大きな影響を及ぼしています。
問21	答え 干拓	堤防を建設して海や湖を仕切り、大型のポンプや風車などを使用して水を排水することで、新しい耕作地や居住地を作り出す技術です。これにより「オランダは神が作ったのではなく、オランダ人が作った」と言われるほどの国土を確保しました。
問22	答え 世界的な漁場	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきました。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となりました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。